

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	楽器レッスン2（ドラム）	
科目基礎情報							
開設学科	ミュージックアーティスト科		コース名	サウンドクリエイターコース		開設期	後期
対象年次	1年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	1単位		開講時間			授業形態	演習
教科書/教材	授業内でプリント、譜面等を配布						
担当教員情報							
担当教員	川口昌二			実務経験の有無・職種	有、プロドラマー		
学習目的							
ドラムという楽器の役割を知り、作曲をする上でのリズムのアイディアに役立てる。							
到達目標							
様々なスタイルのドラムのアプローチ方法を体得する。ロック、ポップスにとどまらず、シンプルなものでもジャズやラテンのリズムを叩けるようにする。							
教育方法等							
授業概要	ドラミングの基本となるスティックコントロールやペダルワークから始め、譜面や音源を併用しながら実際のプレイを覚えていく。						
注意点	この授業では細かいテクニックよりもドラムの楽曲に与えるインパクトを第一に考えて、シンプルでも特徴的なパターンを覚えていきます。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	0%					
	小テスト	0%					
	レポート	0%					
	成果発表 （口頭・実技）	20%	個人個人のスキルアップの度合いで評価する				
	平常点	80%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	ロックドラミングスタイル			バスドラムのアタック音、スネアのオープンリムショットの習得			
2回	ボサノバ、サンバスタイル			ブラジルのリズムパターンの基礎的なものを習得			
3回	カリブソ、ソカスタイル			カリブ海系のリズムパターンの習得			
4回	レゲエ、スカスタイル			カリブ海系のリズムパターンの習得			
5回	サルサ系ドラミング			マンボ、チャチャ、ルンバ、ソングのリズムパターンの習得			
6回	12/8系のリズムスタイル			ロックバラードなどのパターンの習得と応用			
7回	カントリー系リズムスタイル			トレイン・ビートなどのパターンの習得と応用			
8回	シャッフル系のドラミングスタイル			普通のシャッフル、ハーフタイム・シャッフルのパターンの習得			
9回	16分系のドラミングスタイル			フュージョンドラミングやファンクドラミングの知識と習得			
10回	ジャズ系のドラミングスタイル			簡単なスウィングフィールでレガート＆コンピングパターンの知識と習得			
11回	キメの多い曲			決め事の多い中でリズムを刻めるように			
12回	トランジション曲			二つ以上の異なるフィールを1曲内で演奏していく			
13回	変拍子の曲			5拍子、7拍子の理解			
14回	よりハイレベルなテクニック			ルーディメンタルなフレーズ、ポリリズムックなフレーズ			
15回	まとめ			一年間のまとめ			